

エが 公民館報

第360号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,810	世帯
人口	3,767	人
男	1,829	人
女	1,938	人

(令和7年9月1日現在)

四賀夏まつり 2025

今年も大にぎわい!

7月19日 (土) ふるさと公園しがにて

四賀小学校金管バンド部の演奏で幕をあげ夜の大火花大会まで、2千人を超える老若男女が訪れ大盛況でした。今年初めて素人のど自慢大会を開催。自前のド派手衣装で熱唱するなど、ステージと観客が一体となって大盛り上がり。飲食物やゲームなどの出店もたくさん並び、お祭り気分を満喫した夏の一日となりました。



四賀小学校金管バンド



花村佑子

MAB



虚空蔵太鼓



3日満月



ムムキッズ



素人のど自慢大会



tocoloni, (トコロニ,)

地域の活性化につながる活動として今後にも期待が高まります。

その一つが7月12日(土)に初開催された宿場夜市です。会田新町の旧商家を改修した「トコロニ」と「Aidamum」を会場に音楽やダンスなど様々なイベントが行われました。参加者は四賀地区内の飲食店が提供した軽食や飲み物を片手に真夏の夜の宿場を楽しんでいました。

かつて多くの宿屋や商家が軒を並べにぎわった会田宿。その活気を新しい形で再生しようといくつかの試みが始まっています。

宿場夜市

白馬五竜高山植物園

8月1日(金) ひろばいきいきウォーキングで天空の植物園を参加者32名で歩きました。昨年は天候に恵まれなかったのですが、今回は絶好の晴天で、眺望も楽しめました。下界の暑さを逃れて一時の涼しさを求めてもいたのですが、山の上も思ったより気温が高く、今年はそれぞれの花の見頃も少しずつ早まったようです。



しがの里夏の自然体験フェス 魚つかみとふるさと体験



8月2日(土) 錦織の里にて川遊びが体験できるイベントが開催され、100名以上の親子が参加しました。すぐ下を流れる保福寺川の一部を堰き止めて、ニジマスを放流。昨今自然の川で遊ぶ機会はほとんどなくなっていると思いますが、この日だけは思い切り魚を追うことができました。獲った魚はその場で炭火焼きし、ほくほくに焼けた身を味わいました。



天満敦子 バイオリンコンサート

7月13日(日)にピナスホールで開催。今年もピアノニストのはざまゆかさんと共演し、天満さんの代名詞「望郷のバラード」など19曲を演奏。約150名の観客は世界的バイオリニストの奏でる豊かな音の世界を堪能しました。最後はお二人の演奏に合わせ「東風吹く野辺に花の咲く」を来場者全員で合唱し演奏会を締めくくりました。



インドカレーの作り方教室

8月3日(日)に昨年に引き続きインドカレーの作り方教室を開催しました。市内で店舗を営むインド出身のアシシュさんを講師に迎え、基本の炒め方やスパイスの使い方を実演を交えて学び、参加者からは家庭でも再現できると好評でした。また、日本人が勘違いしているインドの文化について笑いを交えて教えてもらうなど、異文化交流を楽しんでいました。



マレットゴルフオープン大会

7月6日(日)、昔の田マレットゴルフ場にて、開催されました。この大会は、5月の四賀地区球技大会でマレットゴルフが天候の関係で開催出来なかったため、四賀マレットゴルフ連盟の皆さんが計画してくれた大会です。当日は夏空のもと42名が参加し、36ホールで熱戦を繰り広げました。



◎女子の部優勝 市川 美佐恵さん ◎男子の部優勝 甕 稔さん

湧き水

▼今年の夏も猛暑に見舞われ、連日30度を超える厳しい暑さに耐え忍ぶ。群馬県伊勢崎市において41・8度をマーク。日本最高記録を更新。もはや、ここは日本なのでしょう。笑▼私が子供の頃の長野県では扇風機で充ちたのに、今ではエアコンがなければお手上げの日も。熱中症など命にも関わることで、それぞれの家庭でこの暑さを乗り切る対策が不可欠です。▼さて、この夏のお盆には皆さまどのようにお過ごしになられたのでしょうか。この時期ばかりは遠方の家族や親族が帰省して、賑やかに先祖供養を営まれたご家庭が多いのではと思います。風習が失われつつある昨今、若い人の中にはお盆＝お休みという感覚の方もおられるのではと感じます。【ご先祖様に想いを馳せる】私達に命をつないでくださった無数のご先祖様に想いを向けた時、人は皆、縁によって結ばれ誰一人として他人はいない命の営みが現れてくる。人類皆家族。▼そんな不思議な命の世界にふれながら、今年も夏のお盆の季節が和やかに過ぎていきました。